



市議会報あやせ

●平成16年(2004年)8月
発行 綾瀬市議会
☎0467-70-5644
編集 議会報編集委員会

学校給食センター統合に向けた施設の取得議案を可決

三位一体改革に関する意見書を提出

6月定例会

六月定例会が、六月四日から十八日までの十五日間の会期で開かれました。この定例会では、一般会計補正予算、奨学金条例と印鑑条例の一部改正、教育施設の取得、市道路線の認定及び人権擁護委員の候補者の推薦など市長から提出された十二議案を審議し、それぞれ可決、同意。議員提出議案では、意見書三件を可決しました。陳情は三件を趣旨了承、一件を趣旨不了承、一件を継続審査と決しました。また、五月十四日に開かれた臨時会では、市長提出議案二件を承認、同意。新しい正副議長や正副委員長などが決まりました。(審議結果は六ページに掲載)

移譲の実施等を求めるものです。このほか、ゆとりある教育を実現するための教育予算増額と義務教育費国庫負担制度堅持を求める意見書並びに容器包装リサイクル法の見直しを求める意見書をそれぞれ可決し、国などの関係機関に提出しました(意見書は五ページに掲載)。
また、前年度から繰り越された二会計の繰越明許費繰越計算書並びに綾瀬市土地開発公社及び財団法人綾瀬市教育施設整備公社の経営状況についての四件が報告されました。

小園の県営住宅用地を公園に

六月定例会に市長から提出された議案のうち、初日に可決した教育施設の取得については、統合に向け増築された第一学校給食センターの調理室や備品室など延床面積三二・八七五平方メートルを一億四千三百九十二万六千四百三十三円で取得するものです。

また、任期満了に伴い、最終日に提案された人権擁護委員の候補者の推薦についての議案では、黒崎正也氏(綾西)、福島瑞子氏(落合南)、石渡善司氏(上土棚南)、小菅清光氏(吉岡)の四氏を法務大臣に推薦することに同意しました。

5月臨時会

石井麒八郎氏を 監査委員に選出

六月定例会に市長から提出された議案のうち、初日に可決した教育施設の取得については、統合に向け増築された第一学校給食センターの調理室や備品室など延床面積三二・八七五平方メートルを一億四千三百九十二万六千四百三十三円で取得するものです。

五月臨時会では、正副議長の選挙を行い、議長に中村清法議員、副議長に矢部とよ子議員を選出しました。さらに、各委員会の正副委員長などの選出を行いました。また、市長から提出された議案のうち専決処分については、市税条例の一部改正で、地方税法の改正に伴い急務を要したための措置であり、これを承認し、監査委員の選任については、石井麒八郎議員を選任することに同意しました。(各委員会などの構成一覧は五ページに掲載)

就任あいさつ



議長 中村 清法



副議長 矢部とよ子

市民の皆様には、日頃から市政の推進に対し、温かい御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

このたびは私も、議員各位の御推挙をいただき、議長並びに副議長に就任いたしました。誠に身にあらざる光栄と同時に職責の重さを痛感し身の引き締まる思いでございます。

地方分権の推進により、自治体では発想の転換が求められ、自らの考えと責任において、独自の取り組みを進める中、市政の意思決定機関であります議会が担う役割と責任は、ますます大きくなってまいります。終始中立公正な立場で円滑なる議会運営に努め、市民の声を的確に市政に反映させ、皆様の信頼にこたえてまいりますので、御支援と御協力をお願い申し上げます。



真夏が続く7月17日の夕暮れ時、ふれあいナイトウォークラリー大会が開催され、120チーム478人が参加しました<市役所前広場にて>